

# まえはし 市議会だより



## 一主な内容一

- 第4回定例会の概要 ..... P.2
- 会派別の質問事項 ..... P.2~3
- 総括質問 ..... P.4~10
- 議案等の議決結果 ..... P.11
- 意見書 ..... P.12



# 般会計補正予算などを可決

昨年、十一月二十七日から三十日間の会期で第四回定例会を開き、「令和

七年度一般会計補正予算」など市長提出議案四十五件、議会議案一件、意見書案七件を審議しました。また、十一月二十七日付けでの小川市長の退職に全会一致で同意しました。その概要を紹介します。

第4回定例会



## 講場で多くの議案を審議

○第1回（11月27日）  
開会に先立ち、十一月五日に逝去された金井清一議員のご冥福を祈り、出席者全員で黙祷をした後、小曾根議員から追悼の言葉がありました。

案理由の説明を行いました。

続いて、十一月二十五日付けで小川市長から提出された退職

富田議長の宣告により第四回定例会を開会し、会期を十二月十六日までの二十日間と決め、三人の会議録署名議員を指名しました。

議会の同意が必要となるため、市長の退職期日同意の件を議題とし、小川市長の発言の後、採決を行った結果、全会一致で十一月二十七日付けでの小川市長の退職に同意しました。

## ○第2回(12月4日)

○第5回（12月16日）  
初めに、公平委員会の委員に福島英人さんを選任したいとする人事議案を上程し、採決を行つた結果、これに同意しました。次に、議会議案第三号を上程し、小曾根議員から提案理由の説明の後、日本共産党市議団から反対討論があり、採決を行つた結果、原案のとおり可決しました。

続いて、意見書案七件を上程し、採決を行つた結果、四件の意見書を可決しました。（可決した意見書の要旨は12ページに掲載）最後に、細谷副市長から挨拶があり、第四回定例会は閉会しました。

## 会派別の質問事項

- 前橋高志会 ①熊出没対策②  
ビブリオバトル③前橋市居住支援協議会の設立④技能労務職の技能継承⑤リチウム電池の回収⑥公用車の管理⑦介護認定⑧困難な問題を抱えた女性への対応⑨シティプロモーション⑩おくやみ相談窓口⑪書籍関係のイベント⑫前橋の健康を守る取組⑬屋外広告物⑭橋梁メンテナンス⑮安全な道路環境の維持⑯市政情報の発信⑰自治会支援⑱市街地再開発地域へのアクセス⑲宿泊税の導入⑳前橋空襲と復興資料館⑲市民のにぎわい創出⑳子供施策⑳P T A⑳消防事業⑳市民生活⑳地域の諸課題⑳青少年における市販薬のオーバードーズ⑳働きやすい職場環境⑳防災⑳消防⑳地域公共交通計画⑳新教育情報ネットワークの構築⑳会計業務⑳市内小中学校における宿泊を伴う旅行的行事⑳市内小中学校における平和教育⑳教員の集金市内公立幼稚園⑳市内小中学校に施設利用⑳市民の安全⑳防犯⑳行財政改革推進計画⑳図書館⑳学校施設利用⑳第八次総合計画⑳環

## 境政策

### □前橋令明

- ①これから市政の推進
- ②広瀬団地再生ビジョン
- ③共生社会の推進
- ④医療体制
- ⑤地域の諸課題
- ⑥公共交通
- ⑦学校給食
- ⑧商工会の防犯灯
- ⑨カーブミラー
- ⑩中小企業支援
- ⑪道路整備
- ⑫物価高騰対策
- ⑬就職支援
- ⑭安心安全なまちづくり
- ⑮学校教育
- ⑯ばら園
- ⑰元総社蒼海土地区画整理事業
- ⑲西部第一落合土地整理事業
- ⑳婚活事業
- ㉑移住者受入れ事業
- ㉒農業政策
- ㉓教育行政
- ㉔農業政策
- ㉕空き家
- ㉖企業立地の推進
- ㉗活動の地域展開
- ㉘ウエルビーベンディング
- ㉙ふるさと納税
- ㉚友好都市



- ㉑公園管理
- ㉒赤城山観光
- ㉓クリエイティブシティ構想
- ㉔都市計画道路の整備
- ㉕水道事業
- ㉖斎場の火葬
- ㉗職員の健康

### □日本共産党市議団

- ①物価高騰に苦しむ市民生活を支える本市の設置
- ②中小企業支援
- ③道路整備
- ④物価高騰対策
- ⑤就職支援
- ⑥安心安全なまちづくり
- ⑦学校教育
- ⑧商工会の防犯灯
- ⑨カーブミラー
- ⑩中小企業支援
- ⑪道路整備
- ⑫物価高騰対策
- ⑬就職支援
- ⑭安心安全なまちづくり
- ⑮学校教育
- ⑯ばら園
- ⑰元総社蒼海土地区画整理事業
- ⑲西部第一落合土地整理事業
- ⑳婚活事業
- ㉑移住者受入れ事業
- ㉒農業政策
- ㉓教育行政
- ㉔農業政策
- ㉕空き家
- ㉖企業立地の推進
- ㉗活動の地域展開
- ㉘ウエルビーベンディング
- ㉙ふるさと納税
- ㉚友好都市

- ㉑公園管理
- ㉒赤城山観光
- ㉓クリエイティブシティ構想
- ㉔都市計画道路の整備
- ㉕水道事業
- ㉖斎場の火葬
- ㉗職員の健康

## 【委員会行政視察】

議会運営委員会が所管する事

項について調査し、本市における議会運営の参考とするため、

令和七年十一月六日、七日に県外行政視察を行いました。

○和歌山県和歌山市

### □なないろ

- ①子供
- ②教育
- ③選挙
- ④動物

### □無所属の会

- ①市街地エリア
- ②図書館
- ③子育て施策

### □七星

- ①都市計画
- ②千代田町中心拠点地区再開発事業
- ③学校施設利用促進事業
- ④千代田町中心拠点地区再開発事業
- ⑤前橋市立小中学校の適正規模・適正配置基本方針
- ⑥千代田町中心拠点地区的見直し
- ⑦社会保険区再開発事業の見直し
- ⑧障の拡充で地域経済の活性化
- ⑨水道料金の更なる値上げの問題点
- ⑩住みやすい市営住宅のための抜本的な改善
- ⑪道路の安全対策

### □無所属クラブ

- ①農村整備
- ②有害鳥獣駆除
- ③東部地域の諸課題

### □暁鐘

- ①エネルギー政策
- ②公共交通の利活用
- ③鳥獣害対策

### □大大阪府和泉市

- ①議会改革活性化会議の運営
- ②政策力強化に関する取組
- ③主権者の参画に関する取組
- ④議会だよりの編集

### □まえばし市民クラブ

- ①群馬総社駅整備事業
- ②生涯活躍のまちづくり
- ③地域資源を生かした新たな観光振興
- ④交通ネットワークの充実
- ⑤住宅政策
- ⑥文化振興
- ⑦ごみ減量の取組
- ⑧交通政策
- ⑨千代田町中心拠点地区再開発事業における行政の責任
- ⑩令和八年度予算編成

### □まえばし市民議団

- ①誰も取り残されない福祉のまちづくり
- ②不登校対策の強化
- ③本市職員の働き方、休み方改革
- ④介護事業所支援
- ⑤防災におけるDX

## 高校生模擬議会を開催

令和七年十一月十八日に前橋市立前橋高等学校の探究学習（主権者教育）の一環として、

二年生の皆さんによる模擬議会が議場で開催されました。模擬議会では、生徒が議長として議事を進行し、高校生ならではの視点から十八名の生徒が代表質問を行い、所管の部長などがこれに答えました。

また、模擬議会の開催に先立ち、十月二日に高校の授業へ十

三名の議員が参加し、代表質問

の基となる各クラスのマニフェストへの助言などを行いました。



模擬議会



事前授業

# 質問

**答** 公民館と図書館で連携協力して実施することで、読書普及活動を推進するとともに、地域での多世代交流と学び合いの場の創出につなげられると考えています。街なかのイベントで

〔問〕逝去された金井清一議員がこよなく愛し、その普及に尽力されていたビブリオバトルを、教育長はどのように広げ、取り組んでいきたいと考えているのかを伺います。

**答** 繁急銃猟の判断がされた場合に使用する熊よけスプレーは準備しているところですが、平時の有害鳥獣駆除においては、今後各猟友会と協議しながら、猟友会の意向を尊重して装備品を充実させたいと考えています。

【問】熊が出没したとき、獣友会に駆除を依頼しますが、地元の獣友会長には、熊の危険を肌で感じるようになつてきたので、熊よけスプレーがあるとありがたいとの回答をもらいました。被害対策実施隊員に熊よけスプレーを支給することについて、当局の考えを伺います。



前橋高志会  
近藤 登



〔問〕市内の看護師や准看護師を確保するには学生の確保が課題で、各養成所の安定的な運営

美利の効率化を実現すべく準備を進めています。今後、介護認定事務での活用も期待されるので、国の動向を注視しつつ関係機関とも連携を進めていきます。

〔問〕逝去された金井清一議員  
がこよなく愛し、その普及に尽  
力されていたビブリオバトルを、

**答** 緊急銃猟の判断がされた場合に使用する熊よけスプレーは準備しているところですが、平時の有害鳥獣駆除においては、今後各猟友会と協議しながら、猟友会の意向を尊重して装備品を充実させたいと考えています。

【問】熊が出没したとき、獣友会に駆除を依頼しますが、地元の獣友会長には、熊の危険を肌で感じるようになつてきたので、熊よけスプレーがあるとありがたいとの回答をもらいました。被害対策実施隊員に熊よけスプレーを支給することについて、当局の考えを伺います。



前橋高志会  
新井 美加



## 認定審査期間の今後の方針性

のために、これまで以上の財政支援が求められています。看護師等養成所への更なる支援の拡大について、見解を伺います。

〈答〉 医療関係者や学校関係者などとさまざまな視点による意見交換を重ねながら、今後もより効果的な支援策について検討していきたいと考えています。

と市外へのプロモーション、受け入れ環境の整備、前橋ならではの観光スタイルの浸透など、さまざまな取組に充てることができる財源です。宿泊税の導入について本市の見解を伺います。

**（答）**さまざまなお手続きや宿泊事業者の業務負担に配慮し、丁寧に市民合意を形成する必要が

前橋高志会  
間仁田 諭



（問）郷土芸能を継承するに当たり、資金不足や担い手不足が

**【答】** 販売現場では、よりいつそう監視指導に力を注いでいきます。また、家庭での医薬品管理の重要性を保護者に理解してもらえるよう、教育委員会などの関係機関と密に連携し、効果的な啓発を図っていきます。

**（問）** 本市では販売現場と教育現場の両面で、青少年における市販薬のオーバードーズを含む薬物乱用防止を推進していますが、法改正に伴う更なる取組の強化が必要だと考えます。そこで、今後の取組を伺います。

前橋高志会  
間仁田 諭

ありますので、当面は導入せず、既存の法定税による税収確保に努めていきたいと考えています。

（答）さまざまな手続きや宿泊事業者の業務負担に配慮し、丁寧に市民合意を形成する必要がござつて本市の見解を伺います。

と市外へのプロモーション、受け入れ環境の整備、前橋ならではの観光スタイルの浸透など、さまざまな取組に充てることができる財源です。宿泊税の導入

# 総括

大きな課題となっています。課題の解決に向けた本市の取組について伺います。

〈答〉補助制度の用意や、広く市民に披露する場を設けたり、

各地域の郷土芸能の行事予定を本市ホームページに掲載し、周知を図っています。今後も活動の支援や市民が郷土芸能に触れる機会を創出していくことで、さまざま課題の解決に取り組んでいきたいと考えています。



前橋高志会  
吉田 博昭



広瀬川河畔緑地

## 広瀬川河畔緑地の課題

〈問〉公共空間の利活用が進むことは、まちの魅力向上、魅力発信にとってたいへん意義深いと考えます。一方、近隣住民から利用者のマナー違反などの苦情が寄せられていますが、広瀬川河畔緑地の現状の課題として、苦情への対応を伺います。

〈答〉利用後の清掃の徹底や音響設備の配置などを指導した結

果、苦情は減少傾向ですが、引き続き情報発信を通じたトライアルサウンディングの利用促進とルール遵守の徹底に努めます。

## 画像伝送システムの現状

〈問〉消防事業において、画像伝送システムはなくてはならないもので、本市消防局は、県内の消防で唯一導入していますが、現状について伺います。

〈答〉災害現場の映像をリアルタイムで共有でき、災害対応の即応性強化を図る重要なシステムです。また、映像を災害対策本部室へライブ配信することで、災害現場や隊員の活動状況を正確に把握でき、現場への指示や活動方針の確実性向上につながるとしています。



前橋高志会  
小川 真太郎



〈問〉前橋空襲と復興資料館は、平和について学習する際に活用できる、すばらしい施設であると考えます。市内小中学校における、今後の活用計画について伺います。

〈答〉社会科や総合的な学習の

時間など、校外学習をする際の候補地の一つとして活用できるよう、歴史的価値や活用意義、



前橋高志会  
山田 秀明



## 県や隣接市との施策展開

〈問〉本市はGunMa a Sなどの県との連携を強化していくが、今後はどのような事例を



前橋空襲と復興資料館

活用方法を教職員へ具体的に紹介していきたいと考えています。

## 小中学校の集団宿泊的行事

〈問〉児童生徒の豊かな心を育み、人間性を確立していくには、ふだん学校ではできない体験や達成感などを経験することがたいせつです。そこで、小中学校における旅行、集団宿泊的行事の実施状況について伺います。

〈答〉おおむね小学五年生と中学一年生で林間学校、小学六年生と中学三年生で修学旅行を実施しています。両行事を通して、平素と異なる環境で自立性、社会性、共同性、困難を乗り越える力などが育まれ、人間として大きく成長できるとても有意義な機会となっています。



前橋高志会  
須賀 博史



活用し、県や隣接市との施策展開を考えているのか伺います。

〈答〉Ma e Ma a Sは令和四年度末から県のサービスGun Ma a Sとして実装し、令和六年十月からは渋川市も含めたエリアで展開されるなど、自治体同士の横展開事例で注目されています。本市で提供されている

好事例が創出されれば本市への展開が期待できるので、めぶくグラウンドには積極的な情報共有を依頼しています。

〈問〉いのししや熊などが人里へ降りてこないように山林に餌となり得る樹木を植え、野生動物の生息域を一定の範囲内にコントロールすることが可能か、当局の見解を伺います。

〈答〉野生動物による被害対策で、生息域への植樹も有効な対策かもしれません。森林や河川内の中整備、間伐、樹木転換などを積極的に進めます。

# 質問

**答** ①廃棄物減量等推進審議会などを通じて素案の作成を行うとともに、パブリックコメントを実施し、令和七年度末の策定に向けて事務を進めています  
②資源ごみを含んだごみ総排出量の考え方から、ごみ焼却量の削減を新たな目標値として設定することを考えています。



前橋令明



トを実施し、令和七年度末の策定に向けて事務を進めています  
②資源ごみを含んだごみ総排出量の考え方から、ごみ焼却量の削減を新たな目標値として設定することを考えています。

和八年度から的一般廃棄物処理基本計画の①進捗状況②目標値設定の考え方を伺います。

一般廢棄物處理基本計畫

すが、今後の学校施設利用促進事業の運用について伺います。

答 開放管理者制度は令和七年度末で終了し、利用団体への注意喚起や危険箇所の把握、対応などは学校施設利用運営委員会にお願いします。今後は貸し館システムでの予約となります。

そこで市立学校の市民利用を認め、学校施設利用運営委員会と開放管理者が学校開放に携わってきましたが、役割に重複があると感じています。令和八年度からキーボックスの運用が始まりま

続きを進め、令和八年度中の体育馆と多目的室及びサッカー場の供用開始を目指しています。

東部共同調理場の再整備

前橋令明  
小渕一明

（問）東部共同調理場は老朽化が進み、早期の再整備が必要な状況です。安全、安心な学校給食を断続的に提供するためには、



〔問〕 旧広瀬中学校は、前橋市  
広瀬スポーツ・カルチャーセン  
ターとして整備が進められていますが、供用開始に向けた今後  
のスケジュールを伺います。

## 旧広瀬中学校の整備

す。また、子育て世帯や働く世代が住みやすい環境の整備など多様なライフスタイルに対応した施策を検討しています。

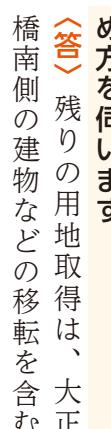
**答** つなぐまち広瀬の会が主体となり実施する取組に対し、地域再生推進法人への指定を視野に入れた伴走型支援を行いま

策定を契機に、つなぐまち広瀬の会が設立され、地域主体によるまちづくり活動が始まっています。つなぐまち広瀬の会との連携を含め、今後の取組及び若年層の呼び込みに向けた政策の検討状況について伺います。

前橋 令明

水野 芳宣

QR code linking to the document's page.



〔問〕群大附中通線の整備事業について、用地取得の今後の進み方を伺います。

**群大附中通線の用地取得** 安全で質の高い給食の提供を目指し、ハード、ソフト両面から検討したいと考えています。

**答** 移転用地を選定できていなかったため、当初計画を延伸し、令和十二年度の開設を目指して候補地を検討しています。より

**早期更新が不可欠と考えますから、  
更新計画の進捗状況と今後の更  
新構想について伺います。**



東部共同調理場

〔問〕十一月二十一日に閣議決定された総合経済対策では、エネルギー・食料品価格などの物価高騰の影響を受ける生活者や事業者への支援として、重点支援地方交付金の追加と支援内容の拡充が示されました。物価高騰対策は、地域の実情に応じた



以内、十年未満、十年以上に分類しながら、取り組んでいます。

の利用状況を総合的に判断し、他の整備要望や予算を考慮しながら実施箇所を選定していく。実施に係る期間をおおむね三年

件数は八十一件です。実施の判断基準に明確な定めはありませんが、現地確認を行い、舗装改良の規模や損傷状態など、道路

素としているのかを伺います。

ある程度劣化が進んだ箇所は、舗装改良という根本的な機能回復が不可欠です。自治会から出された道水路整備要望を十四工種に分類して集計しているとのことです。が、舗装改良要望の件数と実績、要望を実施するに当つて、どのような点を判断要

# 総括

速やかな対応が求められます。また、重点支援地方交付金の交付限度額の見込みと活用に関する考え方を伺います。

（答）現時点では、国から具体的な金額は示されていませんが、今回の交付限度額はおおむね二十一億円と見込まれます。活用については、食料品の物価高騰に対する特別加算への対応のほか、国の推奨事業メニューに新たに加わった賃上げ環境整備などを含め、幅広く支援策を検討していきたいと考えています。



前橋令明  
木部 秀人



（問）西部第一落合地区画整理事業について、令和七年度補正予算の土木費に計上されている繰越明許費の繰越額五千七百二十四万八千円から八千百二十四万八千円への変更内容と現状の進捗率を伺います。

（答）変更の内容ですが、延長約七十メートル、幅員十メートルの区画道路整備工事にかかる費用です。工事場所については、区域内のお寺の南側で、整備途中の区画道路を西側に延伸すべく工事を行うものです。落合地区全体の事業の進捗を図るべく、

追加で変更を行い、繰越額も増額したいと考えています。また、当該地区事業の進捗率は、令和六年度末において一・三%となり、内訳は、道路施工率一・六%、建物移転率一%となっています。



前橋令明  
市村 均光



## 空き家の相談及び対応状況

（問）空き家の増加は全国的にも深刻な社会課題となっていて、本市でも防犯や景観、安全面などさまざまな影響が懸念され、市民や自治会からも日常的に多くの相談が寄せられています。これまでに市に寄せられた相談の内容や件数、どのような対応を行っているのかを伺います。

（答）相談内容は、隣地への越境や道路にはみ出した樹木などの繁茂の苦情が多く、令和六年度の空き家に関する問い合わせは約千件でした。市としての対応状況は、現地調査を行い、所有者などに条例に基づいた助言書を送付しています。助言指導を行つても改善されない場合は、管理不全空家などに認定し、指導、勧告を行います。最終的には特定空家などに認定し、代執行への流れとなっています。



前橋令明  
下田 一成



（問）部活動の地域展開を進めよう上で、指導者の確保や質の向上は大きな課題です。地域クラブを立ち上げる際には、保護者が中心となつて運営している例も見受けられ、指導者不足が顕在化していますが、指導者不足への対応について伺います。

（答）教育委員会と前橋市まちづくり公社では、指導者・サポートスタッフバンクへの登録を推進し、ホームページなどで周知を図っているところです。教職員も希望により、ボランティアや兼業兼職の許可を得て、地域クラブの指導に携わっています。今後は、指導者が安心して活動できるよう、研修会の提供や活動環境の整備についても検討していくことがあります。また、県とも連携し、人材の発掘や育成を進めたいといふと考えています。



前橋令明  
林 幸一



（問）クリエイティブシティ構想の社会実験で、一般車両の通行規制が行われ、自動車社会の

本市では、不自由に感じる人が多く、実現が難しいと感じました。構想の実現には、周辺道路の整備が必要です。利根川に架かる群馬大橋、利根橋、平成大橋、南部大橋をつなぐ重要な道路である宗甫分線を整備するこ

とが、構想を実現するための第一歩だと考えます。また、中心市街地を回避し、江田天川大島線の利根川新橋の整備も必要と考へますが、見解を伺います。

（答）周辺の道路や中心市街地を迂回する広域交通の確保も必要で、事業化している路線の進捗や地域全体の道路ネットワークの状況を踏まえ、都市計画道路の整備の必要性について検討を進めたないと考えています。



日本共産党市議団  
近藤 好枝



## 学校や子ども施設の値上げ

（問）本市は令和八年四月から学校や子ども施設利用における値上げ方針を実施します。（①体育馆や校庭などの学校施設②児童文化センターのゴーカートについて、値上げはやめるべきと考えますが、見解を伺います。

（答）①施設の維持管理に係る

# 質問

小規模事業者への直接支援③介護事業者の減収への支援について、見解を伺います。

（答）①交付金全体の方向性は、これから府内で検討を行う予定です②資金面と経営面の両面から支援していますが、交付金の活用も視野に入れて検討する必要とを考えます③国や県の支援の動向などを注視していきたいと考えています。

（問）物価高騰に加えて、本市においては、上下水道、介護保険、国保、公共交通などの相次ぐ値上げが市民生活を追い詰めています。重点支援交付金の効果的活用とともに、本市独自の財源も投入して市民生活を守るべきと考えますが、①プレミアムつき商品券の事業実施②中小、



日本共産党市議団  
小林 久子



児童文化センターのゴーカート

団体などは申請に基づき使用料を免除とし、子どもたちのスポーツを通じた健全育成を推進したいと考えています②安全な運行管理を維持していくために、一部を負担してもらう形で一回二百円に設定しました。子どもたちが将来にわたり安全に楽しめる環境づくりに努めます。

再開発事業への財政支出

（問）千代田町中心拠点地区再開発事業は、市債発行だけで百八十四億円に上り、莫大な借金依存で市民のしわ寄せになるおそれがあります。①市債の発行における償還計画並びに財政計画②事業を適正規模にする検討をすべきで、現行計画で新たな財政支出はすべきでないとの考え方について、見解を伺います。

（答）①借入時点での金利動向などを考慮しながら、将来的な公債費による財政への影響を見通し、借入先や償還期間など市債発行の条件設定を検討しています②事業の見直し、財源確保、公共施設のスリム化、市税収入の増加につながる投資の促



日本共産党市議団  
吉田 直弘



市民生活を守る独自の支援

（問）物価高騰に加えて、本市においては、上下水道、介護保険、国保、公共交通などの相次ぐ値上げが市民生活を追い詰めています。重点支援交付金の効果的活用とともに、本市独自の財源も投入して市民生活を守るべきと考えますが、①プレミアムつき商品券の事業実施②中小、

草木類のリサイクル

（問）持続可能な社会の実現のため、日常的に大量に排出される草木類を資源として捉える必



公明党市議団  
高橋 照代



（答）①将来の安定的かつ継続的な事業運営のためには、定期的に適正な料金設定を検討する必要があります。当該交付金の拡充に対応可能な事業について、検討を進めているところです。

（問）持続可能な社会の実現のため、日常的に大量に排出される草木類を資源として捉える必

（問）市道料金の更なる値上げ

（答）①将来の安定的かつ継続的な事業運営のためには、定期的に適正な料金設定を検討する必要があります。当該交付金の拡充に対応可能な事業について、検討を進めているところです。

（問）市道料金は、二〇二二年度に一七%、二〇二五年度に四%の値上げを実施しました。令和十二年度から更に値上げの可能性があり、市民生活に更大的打撃となります。値上げの計画をやめるべきと考えますが、①当局の見解②重点支援地方交付金を使い水道の基本料金減免などを行うべきとの考え方について、見解を伺います。

（答）①将来の安定的かつ継続的な事業運営のためには、定期的に適正な料金設定を検討する必要があります。当該交付金の拡充に対応可能な事業について、検討を進めているところです。

（問）登下校時の公共交通の利用

（答）登下校時に公共交通を利用することには、さまざまな利点が考えられます。まずは教育委員会内や校長会と情報を共有していきます。

（問）市の財政負担の圧縮

（答）千代田町再開発事業について、組合認可から工事発注までの期間において、更に工事費が増大する可能性を考慮し、今

# 総括

ていく必要があると考えます  
が、見解を伺います。

答 実施設計に向けた現段階から、市の財政負担に関わるコスト圧縮策を踏まえた取組について、施策の規模や構造など、さまざまな視点から検証する必要があると考えています。

## 国の物価高騰対策

問 国の物価高騰対策について、具体的な施策や事業化に向けてどのような工夫や知恵を絞り込み、迅速な実行につなげていくのか伺います。

答 国の補正予算成立前に、府内各部局に対して支援策や事業提案の募集を行いました。食料品の物価高騰に対する特別計算や国の推奨事業メニューのか、他市の事例なども参考にし、早期の予算化、事業実施に向けて検討を進めています。

自転車を活用した新たな取組  
公明党市議団  
石塚 武



電動自転車リバイク

時間がない状況から寂しい思いをすることが多く、保護者も平等に愛情が注げない葛藤などの悩みを抱えて生活しています。きょうだい児について社会的関心を高め、理解を深めるための啓発活動を含めた支援策の検討が必要ですが、本市としての考え方と支援の在り方を伺います。

答 きょうだい児は、心理的な負担や制約を生活の中で抱えています。自分自身の思いや悩みを一人で抱え込んでいたりすることから、関係機関と連携し、把握に努め、必要な支援につなげたり、子どものための相談窓口の周知や関係者向けの研修を検討したいと考えています。

群馬総社駅西口線の整備  
群馬総社駅西口線の整備  
大澤 智之



時間がない状況から寂しい思いをすることが多く、保護者も平等に愛情が注げない葛藤などの悩みを抱えて生活しています。きょうだい児について社会的関心を高め、理解を深めるための啓発活動を含めた支援策の検討が必要ですが、本市としての考え方と支援の在り方を伺います。

答 きょうだい児は、心理的な負担や制約を生活の中で抱えています。自分自身の思いや悩みを一人で抱え込んでいたりすることから、関係機関と連携し、把握に努め、必要な支援につなげたり、子どものための相談窓口の周知や関係者向けの研修を検討したいと考えています。

①事業に必要な用地取得に向け、権利関係を明確にするための用地測量を六月に発注し、九月には関係権利者による土地境界線確認を実施しました②路線測量や移転費用の算定のための建物調査を行う予定です。

所有者不明の空き家への対応  
まえばし市民クラブ  
三森 和也



時間がない状況から寂しい思いをすることが多く、保護者も平等に愛情が注げない葛藤などの悩みを抱えて生活しています。きょうだい児について社会的関心を高め、理解を深めるための啓発活動を含めた支援策の検討が必要ですが、本市としての考え方と支援の在り方を伺います。

答 きょうだい児は、心理的な負担や制約を生活の中で抱えています。自分自身の思いや悩みを一人で抱え込んでいたりすることから、関係機関と連携し、把握に努め、必要な支援につなげたり、子どものための相談窓口の周知や関係者向けの研修を検討したいと考えています。

時間がない状況から寂しい思いをすることが多く、保護者も平等に愛情が注げない葛藤などの悩みを抱えて生活しています。きょうだい児について社会的関心を高め、理解を深めるための啓発活動を含めた支援策の検討が必要ですが、本市としての考え方と支援の在り方を伺います。

時間がない状況から寂しい思いをすることが多く、保護者も平等に愛情が注げない葛藤などの悩みを抱えて生活しています。きょうだい児について社会的関心を高め、理解を深めるための啓発活動を含めた支援策の検討が必要ですが、本市としての考え方と支援の在り方を伺います。

答 きょうだい児は、心理的な負担や制約を生活の中で抱えています。自分自身の思いや悩みを一人で抱え込んでいたりすることから、関係機関と連携し、把握に努め、必要な支援につなげたり、子どものための相談窓口の周知や関係者向けの研修を検討したいと考えています。

①事業に必要な用地取得に向け、権利関係を明確にするための用地測量を六月に発注し、九月には関係権利者による土地境界線確認を実施しました②路線測量や移転費用の算定のための建物調査を行う予定です。

相続人不在、遠縁しかいないなど、相続放棄や絶家により、所有者不明の空き家が増加していると聞いています。所有者不明の空き家に対し、どのような対応が可能なのか伺います。

空家特措法に基づき、所有者の調査を行い、必要に応じて家庭裁判所への申し立てによる相続財産清算人制度の提案をしていますが、制度の活用

には費用の負担を伴うことから、空き家敷地の売却可能性が低い場合には費用回収が困難となるため、裁判所に認められないケースもあります。このため、個別の状況を丁寧に調査したうえで、地域住民の安全確保を最優先に、現実的かつ持続可能な方法で対応したいと考えています。

兼業農家支援  
まえばし市民クラブ  
角田 修一



兼業農家へ支援を



# 議案等の議決結果

第4回定例会に提出された議案等の議決結果は次のとおりです。

## ○市長提出議案

議案	件名	議決結果
第129号	令和7年度前橋市一般会計補正予算	可決(全員)
第130号	令和7年度前橋市後期高齢者医療特別会計補正予算	可決(全員)
第131号	令和7年度前橋市介護保険特別会計補正予算	可決(全員)
第132号	令和7年度前橋市産業立地推進事業特別会計補正予算	可決(多数)
第133号	令和7年度前橋市水道事業会計補正予算	可決(全員)
第134号	令和7年度前橋市下水道事業会計補正予算	可決(全員)
第136号	前橋市部設置条例の改正について	可決(多数)
第137号	前橋市職員等の旅費に関する条例の改正について	可決(全員)
第138号	前橋市公契約基本条例の改正について	可決(全員)
第139号	前橋市防災会議に関する条例の改正について	可決(多数)
第140号	前橋市スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の改正について	可決(全員)
第141号	道の駅まえばし赤城の設置及び管理に関する条例の改正について	可決(全員)
第142号	前橋市こども基本条例の制定について	可決(多数)
第143号	児童福祉法等の改正に伴う関係条例の整理に関する条例の制定について	可決(全員)
第144号	前橋市児童福祉施設の設備及び運営に関する基準を定める条例等の改正について	可決(全員)
第145号	前橋市福祉医療費の支給に関する条例の改正について	可決(多数)
第146号	前橋市屋外広告物条例の改正について	可決(全員)
第147号	前橋市道路占用料徴収条例の改正について	可決(全員)
第148号	前橋市営納骨堂条例の改正について	可決(全員)
第149号	前橋市火災予防条例の改正について	可決(全員)
第150号	前橋市立学校職員の給与等に関する条例の改正について	可決(全員)
第151号	前橋市学校問題対策専門委員会設置条例の改正について	可決(全員)
第152号	前橋市公園条例の改正について	可決(多数)
第153号	前橋市議会議員及び前橋市長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の改正について	可決(全員)
第154号	公の施設の指定管理者の指定について(前橋市総合福祉社会館ほか)	可決(多数)
第155号	公の施設の指定管理者の指定について(千代田町二丁目立体駐車場ほか)	可決(全員)
第156号	公の施設の指定管理者の指定について(前橋駅東側自転車等駐車場ほか)	可決(全員)
第157号	公の施設の指定管理者の指定について(前橋市林間研修施設おおさる山乃家)	可決(多数)

※賛成・反対の双方があった案件は網掛けで表示しています。

議案	件名	議決結果
第158号	工事請負契約の締結について(市庁舎外壁シーリングほか改修工事)	可決(全員)
第159号	工事請負契約の締結について(天川小学校南校舎長寿命化改良建築工事)	可決(全員)
第160号	工事請負契約の締結について(細井小学校中校舎長寿命化改良建築工事)	可決(全員)
第161号	工事請負契約の締結について(上川淵公民館大規模改修及び増築建築工事)	可決(全員)
第162号	工事請負契約締結の議決事項の変更について(駒寄スマートIC産業団地造成事業雨水調整池築造工事)	可決(多数)
第163号	工事請負契約締結の議決事項の変更について(橋梁長寿命化修繕工事)	可決(全員)
第164号	物品の購入について(消防ポンプ自動車)	可決(全員)
第165号	物品の購入について(消防ポンプ自動車ぎ装)	可決(全員)
第166号	物品の購入について(消防ポンプ自動車シャーシ)	可決(全員)
第167号	物品の購入について(Chromebook)	可決(全員)
第168号	財産の譲与について(苗ヶ島町地内部分木)	可決(全員)
第169号	財産の譲与について(柏川町室沢地内部分木)	可決(全員)
第170号	市道の認定について	可決(全員)
第171号	市道の廃止について	可決(全員)
第172号	群馬県市町村総合事務組合の規約変更に関する協議について	可決(全員)
第173号	群馬県市町村総合事務組合の災害弔慰金の支給等に関する事務に係る共同処理の取りやめに伴う財産処分に関する協議について	可決(全員)
第174号	公平委員会の委員の選任について(福島英人氏)	同意(全員)

## ○議会議案

議案	件名	議決結果
第3号	市長において専決処分することができる事項の指定の改正について	可決(多数)

## ○その他

件名	議決結果
市長の退職期日同意の件	同意(全員)

# 賛否の公示

賛成・反対の双方があつた議案について表示します。(○賛成、●反対)

会派名 議員名	前橋高志会												前橋令明												共産党				公明党				市民クラブ		七(七星)		な(なないろ)		会(無所属の会)		暁(暁鐘)		ク(無所属クラブ)	
	小曾根英明	藤江彰	近藤美加	新井公隆	富田博史	窪田倫太郎	須賀秀明	林眞太郎	山田勝彦	小川仁博	間田一明	吉田幸一	小渕均	堤芳祥	横山幸一	山村佐藤	木下田	水野近藤	小林吉宣	吉原石塚	高橋康剛	中里修一	明野和也	角田智也	森三郎	大澤中林	入澤蘭子	宮崎紀子	岸川知己萌	阿久澤														
議案番号																																												
第132号、第136号、第139号、 第145号、第152号、第154号、 第157号、第162号 議会議案第3号	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○													
第142号	○	○	○	○	/	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○													

\*議長は議決に加わらないため「/」で表示しています。

\*会派名:共産党(日本共産党前橋市議会議員団)、公明党(公明党前橋市議会議員団)、市民クラブ(まえばし市民クラブ)、七(七星)、な(なないろ)、会(無所属の会)、暁(暁鐘)、ク(無所属クラブ)

# 意見書

第四回定例会では、意見書案四件を可決し、国会などに提出しました。要旨は次のとおりです。

## ○太陽光発電設備のリサイクル推進及び適正な廃棄処理に関する意見書

太陽光発電設備の廃棄・リサイクルに関する制度整備や支援を強化し、地方自治体が適正な処理と資源循環を推進できる体制構築に向けて、次の事項について速やかに対応されるよう国に強く要望する。

①廃棄される太陽光パネルから有用な資源（シリコン、銀、ガラス等）を回収・再利用するため、国として研究開発支援及びリサイクル施設の整備促進を図ること②廃棄時における発電事業者や施工業者の責任を明確化し、適切な処理ルートの確保、不法投棄防止策、処理業者の認定制度の充実を進めること③地方自治体が廃棄物処理やリサイクル推進の現場で重要な役割を担うことから、必要な財政的支援・技術的助言など、

国による包括的な支援体制を強化すること。

## ○巨大災害発生に対する対応体制整備を求める意見書

今後発生が懸念される東海、南海トラフ地震や首都直下地震、さらには富士山噴火等の巨大災害は、我が国全体に極めて深刻な影響を及ぼすことが想定されていることから、国民の命と暮らしを守るために、災害に強い国づくりの実現に向けて、次の事項について速やかに対応されるよう国に強く要望する。

①東海、南海トラフ地震や首都直下地震等の発生に備え、発災時における国支援体制を一層強化し、被災地への人員・物資・情報支援が円滑かつ迅速に行われる仕組みを確立すること②各地方自治体と連携し、災害時の情報共有体制、避難計画、医療・福祉・インフラ維持などの分野での協働体制を平時から確実に整備・確認すること③新設される防災庁においては、中央政府と地方自治体、各種支援団体との緊密な連携を図り、災害対応の一元化・

迅速化を実現するための機能を強化すること④国の防災施策や制度変更について十分な説明責任を果たし、人財政的支援を適切に講じること。

## ○大学病院の経営支援と機能強化を求める意見書

特定機能病院がおおもとを占める大学病院は、他の病院では通常提供が困難な診療を行うことが求められており、最先端の設備や多数の質の高い医療人材等が必要であり、多額の費用がかかる構造となっている。しかし、現在の診療報酬は、光熱水費の高騰や人件費の上昇等に見合つたものではなく、赤字が拡大している現状である。

大学病院は、地域医療の最後のとりであり、継続的に高度医療を提供し、地域医療を維持するには、物価や賃金の上昇、医療の高度化等に対応した診療報酬水準への抜本的な見直し等を含めた取組を進めるべきであり、大学病院の経営支援と機能強化を、国に強く要請する。

## ○地方自治法第百七十八条の見直しを求める意見書

近年、学歴詐称問題等、自治体での各起因はあるものの、議会による不信任決議案提出及び可決に及んだことを機に議会解散を選択する事例が見受けられる。当該普通地方公共団体における任期満了前の本来不必必要な議員選挙や首長選挙の執行費用負担となるだけでなく、選挙に伴う行政運営の空白期間を招き、住民福祉増進のための不断の政策議論形成とは相反する事態が起きている。

このよう中、地方自治法第百七十八条の首長による「議会解散権」の在り方に注目が集まっている。政策や行政運営上での対立により住民判断を求める議会解散とは筋違ひな議会解散権の濫用と受け止めざるを得ない行為を予防し、公正公平な二元代表制に基づく地方公共団体運営のための法的見直しが喫緊の課題として浮上していることから、地方自治法第百七十八条规定の首長による議会

に起因していない議会解散権行使に関し、速やかな見直しを図るよう国に強く要請する。

# 議会日誌

昨年十月から十一月までに開催した主な会議は次のとおりです。(内は開催回数です。)

本会議(5)、総務・教育福祉・市民経済・建設水道常任委員会(2)、議会運営委員会(8)、各派代表者会議(10)

## 次回の定例会

第一回定例会は11月11日㈫から11月16日㈬までの11日間を会期として開催されます。9月㈪は代表質問、11日㈬、11日㈭には総括質問が行われる予定です。16日㈪、17日㈫、18日㈬、19日㈭の四日間は各常任委員会の予算審査が行われる予定です。

本会議の傍聴は議会会館7階で、委員会の傍聴は議会会館4階の議会事務局で受け付けます。会議当日、受付に直接お越しください。

会議の模様はインターネット中継でもご覧いただけます。インターネット中継→

